

甲斐市議会建設経済常任委員会会議録

1. 開催日時 平成25年8月27日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

出席委員（7名）

委員長	清水正二君	副委員長	藤田悟君
	八代静枝君		坂本一之君
	山本英俊君		小浦宗光君
	河野勝彦君		

欠席委員（なし）

傍聴議員（9名）

小澤重則君	斉藤芳夫君
米山昇君	有泉庸一郎君
長谷部集君	三浦進吾君
内藤久歳君	名取國士君
保坂芳子君	

説明のため出席した者の職氏名

建設産業部長	米山徳彦君	上下水道部長	市川孝嗣君
建設課長	奥野経雄君	都市計画課長	武川訓君
農林振興課長	興石春樹君	商工観光課長	花輪正純君
上水道課長	花田茂美君	まちづくり 推進係長	坂本一彦君
施設管理係長	水川良一君		

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中村宗和	書記	小澤明
書記	松井恵美		

次第内容

- 1 委員派遣について
- 2 現地視察
 - (1) 給水事業について
 - (2) 塩崎駅周辺整備事業について
- 3 甲斐市道路整備計画について
- 4 意見交換会について
- 5 その他

開会 午後 1時25分

○委員長（清水正二君） ただいまの出席委員は7名です。定足数に達しておりますので、これより建設経済常任委員会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

○委員長（清水正二君） 本日の委員会は、お手元に配付した次第のとおり進めたいと思います。

それでは、次第3の内容に入ります。

初めに、(1)の委員派遣について、お手元の派遣計画(案)をごらん願います。

ここでお諮りいたします。本日は現地視察を予定しております。視察日程は、委員派遣計画(案)により委員を派遣することにご異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ご異議なしと認めます。

よって、計画のとおり派遣することに決定しました。

なお、派遣承認申請は委員長において作成し、議長に提出したいと思いますが、これにご異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ご異議なしと認め、そのようにいたします。

それでは、(2)の現地視察について、順次担当より説明を受けた後、現地へ移動したいと思います。

初めに、①の給水事業について、上水道課より説明をお願いいたします。

花田上水道課長。

○上水道課長（花田茂美君） 連日の議会審議まことにお疲れさまでございます。

それでは、本日1件目の視察としていただく予定でございます上水道課の水道事業についてご報告と言いましょうか、説明のほうをさせていただきたいと思います。

本日は、清水委員長からお声かけをいただきましたので、取水から各世帯にお届けするま

での給水の流れについて、現地にて説明のほうをさせていただきます。

まず、水道事業の概要でございますが、平成24年度は竜王と双葉地区において23カ所の井戸と17カ所の配水池によりまして、日量約2万1,000トン、年間で約766万6,000トンの水を5万4,542人の市民の皆様に給水いたしました。

資料の1ページをごらんいただきたいと思います。

市内の水源、配水池及び配水エリアの図面でございますが、この中から本日の視察につきましては凡例の右上にございます第8水源をご案内いたしたいと存じております。

まず、庁舎北側に隣接いたします第8水源、次に、南側の篠原配水池、次いで水道事務所1階の配水ポンプ、最後に事務室で各施設の運転状況等を監視しておりますテレメーターをごらんいただきますので、よろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○委員長（清水正二君） 上水道課の説明は終わりました。

次に、武川都市計画課長。

○都市計画課長（武川 訓君） ご苦労さまです。

都市計画課より塩崎駅周辺整備事業の1つであります現在行っております双田線の道路改良、新町橋の補強及び歩道橋新設工事について、ご説明をさせていただきます。

資料の2ページの図面をお願いしたいと思います。

現在、工事を進めておりますが、工事区間につきましては、バイパスから甲府韮崎線の塩崎交番前交差点までの区間でありまして、双田線につきましては、図面にありますように、道路の下のように表示してあります工事区間につきましては、L型側溝の設置、上の工事区間と表示をしてある部分につきましては、歩道の設置及び右折車線の設置と新町橋の歩道橋の設置の工事であります。

新町橋歩道橋設置につきましては、右の上の平面図にありますように、青色部分が歩道橋の新設で、この歩道橋につきましては、もう完成をしております。

下の網掛け部分が橋梁の補強、補修を行うもので、現在歩道としている部分を左折、直線車線とするために行っております。

この後、現地を見ていただきますが、側溝等は完成し、歩道も図面の右の下にあります、照明灯、街路灯等も完成をし、舗装を残して全てが終わっております。

新町橋の網かけ部分につきましては、補強の工事に伴う土どめ工事に入る予定で、本格的な工事につきましては、渇水期となる10月からの予定となっております。

また、この双田線以外に、本日駅施設の視察もお願いしておりますが、現在の状況としましては、ホームの拡幅につきまして、下りホームの拡幅がおおむね終了し、今後、上りホームの工事に入る予定です。

また、駅舎の建設につきましては、建築確認が7月末におりており、現在建築の準備に入っている段階でございます。

以上であります。よろしくお願いいたします。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

給水事業については、水道事業所西側の篠原配水池を視察しますが、現地にて詳細説明を受け、質疑については現地にて行いたいと思います。

塩崎駅周辺整備事業の質疑については、現地視察の後、委員会室へ戻ってから行います。

ここで、暫時休憩をいたします。

事務局の指示により、ご移動を願います。

休憩 午後 1時33分

再開 午後 3時10分

○委員長（清水正二君） それでは、会議を再開いたします。

現地視察、ご苦労さまでした。

それでは、塩崎駅周辺整備事業について質疑等がありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） 質疑はございませんか。

なければ委員の質疑を終了いたします。

続いて、傍聴議員の質疑を受けたいと思います。

傍聴議員の質疑は、さきの申し合わせのとおり、会派の割り当て人数により行います。

質問は1問とし、再質問は1回までといたします。

それでは、傍聴議員の質疑を受けます。

内藤議員。

○議員（内藤久歳君） 先ほどの視察の中で課長のほうからちょっと聞いたんですけども、あそこの歩道は舗装するという説明を受けたんですけども、ああいう状態だと非常に危険

性も高いということで、それについてはできるだけ早くやったほうがいいと思うんですけども、その辺の日程的な見通しというのはどんなふうに考えていますか、その辺1点だけ。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 先ほどちょっと現場のほうで話をさせていただきましたが、当初はこの橋の工事がある程度行った段階で、全体に道路も含めて舗装をする予定でしたが、あそこの歩道を使用している方々にそういうご意見等をいただきましたので、なるべく早目に発注をして、歩道のみを舗装をしたいと思っております。

よろしく願いいたします。

○委員長（清水正二君） よろしいですか。

ほかにありますか。

三浦議員。

○議員（三浦進吾君） 先ほど歩道の上に電線があるわけですけども、前にもちょっとお話が出たんですけども、電線に野鳥がとまってふんが落ちるということで、結構歩道を歩いている歩行者から苦情があったりとか、また、そのために歩道を歩かなくて車道を歩くという現実があるわけですけども、その辺の対策はどんなふうに、またいつごろ行われるか、お聞きしたいと思います。

○委員長（清水正二君） 坂本係長。

○まちづくり推進係長（坂本一彦君） 三浦議員からは以前にも電線のほうからそういうふうなことがあるというふうなご指摘を受けておりまして、5月に行いました塩崎の説明会の中でもそんなふうなお答えをしたところでもありますけれども、東電、NTTほか電線を設置しております業者のほうにうちのほうからお願いをして、そういうふうな野鳥がとまると電線が動くというか振動というかするというふうな装置があるそうで、そういうことをお願いするとつけていただけるということで、その手配は既にしておるところであります。あと、市のケーブルがあそこには通っているわけですけども、それについては市のほうで今から工事を出して施行する予定になっております。

それでちょっと様子を見させていただくということになるかと思いますが、よろしく願いいたします。

○委員長（清水正二君） よろしいですか。ほかに。

名取議員。

○議員（名取國士君） ちょっと聞きたいんですけども、あそこの歩道のところに太陽光のL

EDがついているんです。

あれは青ですか、普通の色ですか。

○委員長（清水正二君） 坂本係長。

○まちづくり推進係長（坂本一彦君） 白色になっています。

○議員（名取國土君） 白色ですか。

○委員長（清水正二君） 名取議員。

○議員（名取國土君） ではあの、白色はわかっているんだけど、ちょっと見た感じが白点の感じがちょっと大きいんだけど、蓄電してどのくらいもつんですか、3日くらいもつんですか。

○委員長（清水正二君） 坂本係長。

○まちづくり推進係長（坂本一彦君） メーカーの説明によりますと、これは蓄電池が12ボルトの38アンペアというものを2台搭載しておりまして、今の容量でいきますと普通に蓄電した場合には5日間もつというふうなメーカーの保証になっております。

○委員長（清水正二君） ほかに質疑はございますか。

なければ傍聴議員の質疑を終了いたします。

以上で、①給水事業について、②塩崎駅周辺整備事業については終了いたします。

次に、上水道課関係のその他を先に行います。

上水道課より報告事項がありましたらお願いいたします。

花田課長。

○上水道課長（花田茂美君） 暑い中ご視察いただきまして、どうもありがとうございました。

それでは、上水道課から9月議会提出案件についてご報告をさせていただきます。

まず、平成25年度の甲斐市水道事業会計並びに甲斐市簡易水道事業特別会計の補正予算についてでございます。

水道事業につきましては、人事異動及び給与の削減措置に伴う人件費と石綿管解消に伴う建設改良費の補正でございます。

簡易水道事業特別会計につきましては、上水と同様に人件費、あと1件吉沢水源地送水ポンプの故障に伴います取りかえ工事費に係る補正で、こちらは一般会計からの繰り入れを予定しております。

続きまして、平成24年度の水道事業会計並びに簡易水道事業特別会計の決算認定の件についてご審議をいただく予定でございます。

それぞれ議決並びに認定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

定例会の案件になりますので、質疑は省略いたします。

次に、委員より、上水道課関係で特にお聞きしたいことがありましたらお願いいたします。

[発言する者なし]

○委員長（清水正二君） ございませんか。

[発言する者なし]

○委員長（清水正二君） なければ質疑を終了いたします。

以上で、上水道課関係のその他を終了いたします。

ここで、暫時休憩とし、上水道課の職員は退出をいたします。

休憩 午後 3時18分

再開 午後 3時20分

○委員長（清水正二君） 会議を再開いたします。

次に、次第（3）、甲斐市道路整備計画について、担当より説明をお願いいたします。

武川都市計画課長。

○都市計画課長（武川 訓君） それでは、道路整備計画につきましてご説明をさせていただきます。

本日、お手元のほうへお配りしました詳細の図面でございますが、6月の定例議会でも市長の一般質問の中で図面等につきましては閲覧ということでお願いをしたいということになっておりますので、本日画面でやるんですけども、画面のほうがちよっと見にくいためにお手元のほうへお配りしましたので、委員会終了後は回収をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたしたいと思っております。

委員長、引き続いていいですか。

○委員長（清水正二君） 続けてお願いします。

○都市計画課長（武川 訓君） それでは、本年2月、3月の委員会におきまして、本計画につきましてご説明をさせていただき、ご意見、また、ご指摘等をお受けしたところでありま

す。

また、6月の定例議会における一般質問の中でも、本計画についてのご質問をいただき、市長から道路整備計画の策定につきましては、市民へのアンケートの結果をもとに総合計画、都市計画マスタープランなどの上位計画を踏まえて道路計画案を作成し、議員各位のご意見、ご指摘をいただく中で計画案の精査を行い、生活幹線道路網の構築と生活密着道路の整備方針を定め、概ね10年間の道路整備計画を作成したところであり、また、今後整備計画の中で定めた整備指針に基づき、生活密着道路の維持管理に軸足を置いて進めていきたいという答弁をさせていただいたところでもあります。

過去の委員会での委員の皆様のご質問、また指摘等をいただく中で計画案の精査を行い、生活幹線道路網、生活密着道路の整備指針を定め、道路計画の完成とさせていただいたところでもあります。

私が3月の委員会において答弁した説明と異なる内容の結果となり、委員の皆様にご迷惑を招くことになりましたこととお詫びを申し上げ、答弁等を訂正させていただきたいと思っております。本当に申しわけございませんでした。

改めて本日はご意見をいただきました計画書の中の道路構想図にありました詳細路線図、整備内容、事業区間等の説明をさせていただきたいと思っております。

お手元の資料と同時に、この画面のほうをお願いしたいと思います。

最初の画面につきましては、前回までに提出をいたしましてご説明をさせていただきました道路の構想図になります。新設、線形の改良、現道拡幅等42路線となっております、若干これではわかりづらいというご意見をいただいたところでもあります。

次の画面になります。

お手元の資料の図面の一番先の図面になります。これが構想図のもととなります詳細の図になります。

点線で表示をされておりますが、点線につきましては新設道路、実線が現道の拡幅の枠となっております。

整備内容につきましては、本日お配りしました資料、A4の資料になりますが、生活幹線道路の整備基準を3つに分類しております。

整備ランクⅠは、2車線で両側に歩道を設置。整備ランクⅡにつきましては、2車線で片側歩道または歩道なし。整備ランクⅢにつきましては、センターラインなしで片側歩道の3つに分類をされております。

次の資料、整備目標時期につきましては、生活幹線道路は整備により効果が大きい路線を優先的に整備することを基本としまして、短期の路線につきましてはおおむね5年以内に整備完了もしくは着手継続する路線と、中期につきましては、おおむね10年以内に着手継続する路線、長期につきましては、おおむね10年以降に着手継続する路線の3つの時期に整理をされております。

短期、中期、長期の路線につきましては、この後お手元の図面と前の画面のほうで説明をさせていただきます。

まず、先ほどお配りしました資料の次のページになります。短期の整備路線。

次のページになります。

右の上のほうに、短期整備路線とありますので、この短期整備路線につきましては5路線を計画しております。

まず、11番、これが竜王田中線で、この路線につきましては、旧竜王町の計画路線にありまして、現道の拡幅と線形の改良となっており、2車線片側歩道の整備内容となっております。竜王田中線につきましては、この上篠原、役場を少し下ったところの交差点になりますが、この上篠原の交差点から県道の臼井阿原竜王線までの延伸となっております。

また、上篠原から、この交差点からこちらのアルプス通りまでについては、既にもう完成をしております。

次に、17番の境大下条線につきましては、柳田交差点から竜王駅の北口を結ぶ路線でありまして、旧敷島町の計画路線であります。現道拡幅となっており、2車線の両側歩道の予定であります。

次に、20番、赤坂台病院前から赤坂ソフトパーク路線につきましては現道の拡幅となっており、広域農道双葉地域へのバイパスへの渋滞の緩和等で2車線両側歩道の予定となっております。

次に、24番この短い部分でございますが、境大下条線の一部区間になりますが、一部拡幅と歩道の整備が主となっております。

次に、30番、市道開発工事、ここが新規になりますが、市道開発2号線から県道島上条山宮線につきましては、市道開発2号線から県道の島上条山宮線を結ぶ南北路線でありまして、新設道路となっております、2車線両側歩道の計画となっております。

以上、5路線が短期整備路線の計画となっております。

次に、図面の次のページになりますが、中期の整備路線につきましては、新設、拡幅合わ

せまして13路線を予定をしております。

現状拡幅が6線、現状拡幅一部新設が4線、この16番と22番、これにつきましては、旧町で都市計画決定をされている路線となっております。

42番が一番端になりますが、広域農道で、歩道の設置で合計で13路線を予定をしております。

次のページになります。

長期につきましては、新設、拡幅合わせますと24路線を計画しておりまして、長期路線の詳細につきましては、先ほどあと1枚配りましたが、まず、短期が5路線、中期が13路線、長期が残りの24路線、これがそれぞれの道路の明細になります。

あと、詳細等のご説明を申し上げましたが、それぞれの計画路線におきましては5年以内という先ほどの短期の路線、5路線ありますが、整備に対しましても市の財政状況並びに今後の経済状況等を勘案しまして、最適なタイミング等で整備を進めてまいりたいと思いますので、ご理解をお願いしたいと思います。

以上で、詳細等の図面の説明となります。よろしく願いをいたします。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

委員より質疑等がありましたらお願いいたします。

先ほどまた課長のほうからも話がありましたけれども、これは閲覧の資料でございますので、後ほど回収をさせていただくということでご了解をお願いしたいと思います。

それでは、質疑を受けたいと思います。

河野委員。

○委員（河野勝彦君） これが大体決定という形でよろしいですか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 路線等につきましてはこれで決定とさせていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○委員長（清水正二君） 河野委員。

○委員（河野勝彦君） 決定する段階で、2月、3月の説明だと議員の意見とか市民のパブリックコメントなどを聞いた中で決定をするという話になっておりますよね。

その辺はどのくらいのパブリックコメントで、市民の皆さんから幾つぐらいあったか。また、その内容を参考にしたかどうか、そこら辺はどうですか。

○委員長（清水正二君） 坂本係長。

○まちづくり推進係長（坂本一彦君） 今のパブリックコメントのご指摘ですが、この平成25年2月22日から3月6日まで2週間時期をとったわけですけれども、寄せられたコメントはありませんでしたので、件数としてはゼロということになっています。

○委員長（清水正二君） 河野委員。

○委員（河野勝彦君） それ、この決定するまでにどういう形で決定をされたのか、どういう委員会があってやったのか、前の話ですと庁舎内の職員の人たちの意見を聞いた中でやったということもちょっと聞いておりますけれども、その辺はどうなっていますか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） これも前からお話をしておりますように、庁舎内の検討委員会等で過去のそれぞれの町村でありました計画なり、現状の交通状況等を把握しながら、それぞれの路線等を決定させていただいた経過がございます。

○委員長（清水正二君） 河野委員。

○委員（河野勝彦君） これは短期のほうは各合併前の旧町の中で整備計画が出ていたと思いますよね。その中で、整備計画に出ているものを削除したところがあるのかどうか、そのまま使っているのかどうか、そこら辺はどうですか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 短期だけでなく、中期、長期の中にもそれぞれの各町村単位で計画をしていた路線等は入っております、それぞれちょっと状況等を把握していないんですけれども、ほとんどがこの計画の中には、時期はずれておりますが入っていると考えております。

○委員（河野勝彦君） いいです。

○委員長（清水正二君） よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

坂本委員。

○委員（坂本一之君） 今、河野委員からもお話があったんですけれども、その市民の声というところで、たしか3月に私も区長さんとかの意見もということをあれをしたんですけれども、そういう意見も踏まえての今回の決定ということなんでしょうか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 確かに前回委員会でも住民の説明をどのようにするか諮問等いたしました。先ほど市長も答弁しておりますように、詳細部分等の線形等をお示しするこ

とによりまして、また疑念を招くおそれがあることから、この計画原案の作成段階において、先ほど係長が説明をいたしました、パブコメの実施をさせていただきました。これをもって説明をさせていただきたいということで完成とさせていただきたいと思っております。

また、各路線の事業実施に当たりましては、当然地元の説明会等を開催して、事業の協力をお願いする予定でありますので、その辺でご理解をお願いをしたいと思います。

○委員長（清水正二君） 坂本委員。

○委員（坂本一之君） ということは、この路線を決定する間には、区長さんとか市民の声は入ってはいないということで、これを例えば閲覧を開示する場合、例えば区長さんたちが見に来た場合ですね、それから、例えば短期のものは5年以内ですけれども、この先の特に中期、長期のもので、ここは交通量が少ないとか、ここはそうではないんではないか、違う路線のほうがいいんではないかということが例えば出たとしたらそこから計画の変更というのはあり得るということでしょうか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） この計画自体はこれで完成とさせていただき、路線等もこれで決定をさせていただくわけですが、今言った閲覧等の中でご意見等が出た場合、これは5年後にまた見直しを行いますので、その時点でまたそれぞれ路線等の検討をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○委員長（清水正二君） 坂本委員。

○委員（坂本一之君） 最後ですけれども、確認ですけれども、もうこれは3月に示された大まかな路線図がありますよね、それを詳細にということで委員会のほうで求めたということで、今回こういう形が出てきたと思ひますけれども、その段階と、今のこの詳細の路線は全く変わってないということでしょうか。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 先ほども説明しました構想図の路線等、これをもとで構想図を作成しておりますので、路線等は変わっておりません。

○委員長（清水正二君） よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） なければ、委員の質疑を終了いたします。

続いて傍聴議員の質疑を受けたいと思ひます。

三浦議員。

○議員（三浦進吾君） 全整備路線が入っている中で、番号で言いますと27番ですけれども、この27番も長期の中では考えれるわけですが、その前に、前に私もちょっと一般質問したのかな。双葉の時代はちょっと感じるのが遅かったところもありまして、今、通称大塚バイパスの16メートル道路が出まして、これは中部横断道のアクセス道路がここへ持ってきた経過があるわけですが、それを思ったときに、今回開発1号線が整備されるわけですが、双葉のスマートインターからおりて、やはりここがT字路になってわかりづらいつらいつら。そして観光を考えたときもそうですけれども、今のところは大型バスとかトラックが乗りおりできないわけなんですけれども、将来も考えた中ではこの開発1号線から竜地を通って大塚バイパスにつながる道路が長期の中でも、あるいは計画後に整備路線として考えないと、大変甲斐市としても損ではないかな、あるいは渋滞の緩和を考えたときには必要ではなかろうかと思っておりますけれども、その辺はどうして整備計画に入らなかったのか、お聞きしたいと思います。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） 今、お話にある路線につきましては、開発が滝沢希望ヶ丘線を上ってぶつかって、そのまま真っすぐ大塚へという話の路線の話ですね。

この路線につきましては、双葉町時代に、甲府韮崎線の拡幅をするということで、その話は一度聞いている話ですが、そちらのほうが拡幅されれば良いという話で、その路線の話はないという話で聞いておりますので、今回のこの計画にも入っておりません。

○委員長（清水正二君） 三浦議員。

○議員（三浦進吾君） 先ほど私もお話したとおり、時代の流れで道路、あるいは交通量が変わっているわけですね、そして利便性も変わっています。それでその大塚バイパスは16メートル道路が100億円以上かかって、中部横断道の速く言えばアクセス道路としてここに持ってきた経過があるわけ。それを思ったときに、何でもこういうふうに曲がって、あるいはスマートインターが近くにあるわけだから、スマートインターとつなげるのがやはり将来的には必要だと思うから話をしているわけですが、その辺について長期でもいいですが、再度計画に、整備路線としてお考えはないか、お聞きしたいと思います。

○委員長（清水正二君） 武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） この路線につきましては、また、うちのほうでも交通量または地形等の調査等をしながら、5年後の見直しのときに、また検討させていただきたいと思

いますので、よろしくお願いいいたします。

○委員長（清水正二君） ほかに質疑はございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） なければ、傍聴議員の質疑を終了いたします。

以上で、甲斐市道路整備計画についてを終了いたします。

引き続き、都市計画課関係のその他を行います。

都市計画課より報告がありますので、説明を受けたいと思います。

武川課長。

○都市計画課長（武川 訓君） それでは、都市計画課から2点報告等をさせていただきます。

最初に、お手元にお配りしました、寄せ植えコンクール実施についてであります。

本日お配りしましたパンフレットをお願いしたいと思います。

今回で第3回目となりますが、パンフレットにありますように、市民の皆様に寄せ植えコンクールの作品の募集を行いたいと思っております。

募集期間につきましては、9月17日から30日までとして、作品の規格につきましては、市で配布するフラワーポットに作成をしていただきまして、10月10日から24日まで竜王駅の南北自由通路に展示する予定であります。

また、この間、駅に毎年行っておりますが、投票箱等を設置をさせていただきます、選考委員による審査を行いまして、優秀作品等を選考し、10月20日に行われますわくわくフェスタの中でことしは表彰を行う予定でありますので、よろしくお願いをいたします。

次に、9月補正についてであります。

9月の議会に予定しております補正につきましては、都市計画費の都市計画総務費の4月の人事に伴います人件費の減額と、先ほどちょっと見ていただきましたが、ユニー株式会社からの寄附に伴いまして、塩崎駅周辺整備事業の財源の更正を予定しておりますので、よろしくお願いをしたいと思います。

以上です。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

定例会の案件については質疑を省略いたします。

それ以外で質疑はございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） 質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） なければ、質疑を終了いたします。

続いて傍聴議員の質疑を受けたいと思います。

質疑はございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） なければ、傍聴議員の質疑を終了いたします。

次に、委員より都市計画課関係で特にお聞きしたいことがありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

なければ、質疑を終了いたします。

以上で、都市計画課関係のその他を終了いたします。

ここで、暫時休憩とし、職員の入れかえを行います。

先ほど連絡いたしました資料を、恐れ入りますが回収をいたします。

休憩 午後 3時43分

再開 午後 3時45分

○委員長（清水正二君） 会議を再開いたします。

次に、次第（5）の、その他を先に行います。建設課より報告がありますので、説明を受けたいと思います。

奥野建設課長。

○建設課長（奥野経雄君） どうも本日は皆さんご苦労さまでございます。

建設課より3点ほどご報告をさせていただきます。お願いいたします。

まず、9月議会の補正でございますけれども、土木総務費の中の耐震関係の補助事業の増額補正をお願いいたしますので、議会委員会で詳細についてご説明をいたしますので、よろしくお願いを申し上げます。

もう1点、議会の内容でございますが、通例になっております市道認定の関係ですけれども、4路線をまた現地をご確認いただきたく、計画をしておりますので、お願い申し上げます。

議会の関係は以上2点でございますけれども、もう1点ご報告がございます。

昨日になりますけれども、心配をおかけしておりました冷間住宅分譲地の関係ですが、37区画、きのう付で全部完売ということで、どうにか処理ができましたので、とりあえずご報告をさせていただきます。

以上でございます。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

定例会の案件ですので、質疑は省略いたします。

次に、委員より、建設課関係で特にお聞きしたいことがありましたらお願いをいたします。何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） なければ、質疑を終了いたします。

以上で、建設課関係のその他を終了いたします。

次に、農林振興課より報告がありますので、説明を受けたいと思います。

興石農林振興課長。

○農林振興課長（興石春樹君） 大変ご苦労さまです。

それでは、農林振興課から、9月の議会に提出をさせていただきます補正予算について報告をさせていただきます。

まず、農林振興費の地産地消事業であります。負担金補助及び交付金でございます。

赤坂地区活性化協議会が平成24年度より取り組んでおりますサツマイモ栽培事業に伴う機械購入の補助金として増額の補正をするもので、県単独事業の山梨農業ルネサンス総合支援事業が対象になったということによるものでございます。

サツマイモにつきましては、焼酎「大式」の増産や安納芋の産地化に向けまして栽培面積の拡大を計画しておりますが、農家の高齢化で、栽培作業全てを人力で行うことは大変な労力が必要になることから、甘藷つる処理機及び自走式の甘藷の収穫機を購入し、機械化に向けた取り組みを行うものでございます。

次に、大袋堰の土地改良区渇水対策に伴う経費の補助でございます。

補助金としては増額を補正するものでございますが、県内の5月の降水量は記録的な少雨となりまして、市内の4つの土地改良区は、田植えの時期を迎えまして農業用水の確保等、大変苦慮したところでございます。

特に、後沢ため池から取水している、大袋堰土地改良区につきましては、大規模な山林火

災が発生し、ため池の貯水を利用した防災ヘリによる消火活動が行われたことや、少雨により、亀沢川からの水の流入が減少したことから、後沢ため池の水位が低下をいたしまして、ため池からの水路への自然流下が困難となり、独自に水中ポンプ4台によりまして、33日間、7万1,280立米を排出いたしました。

今回のように渇水時期に山林火災が発生し、ため池の水が使用されたこと、また、40年に1度という自然災害による渇水であったことから、同土地改良区の今後の運営に支障がないよう、渇水対策に要した経費の3分の2を市が補助するものでございます。

次に、農業振興費の農地・水・環境保全対策事業の負担金補助及び交付金でございます。

環境保全型農業直接支払交付金該当者の増に伴いまして、増額の補正をするものでございます。

この事業は国の補助事業でありまして、平成23年度からスタートした事業で、農業者等が地球温暖化防止を目的として、早生栽培などの園地に麦類や牧草等を作付する取り組みに対しまして補助金を交付するものでございます。

この事業につきましては、10アール当たり8,000円の補助金の交付がされ、国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1の補助率となっております。

今回の補正は、当初予定していた対象者より1名増をしたことによりまして、補助対象面積が80アールふえたためでございます。

以上、9月の補正予算の内容でございます。

よろしく願いいたします。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

9月の定例会の案件ですので、質疑は省略いたします。

次に、委員より、農林振興課関係で特にお聞きしたいことがありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

なければ、委員の質疑を終了いたします。

以上で、農林振興課関係のその他を終了いたします。

次に、商工観光課関係のその他を行います。

商工観光課より報告がありますので、説明を受けたいと思います。

花輪商工観光課長。

○商工観光課長（花輪正純君） ご苦労さまです。

商工観光課のほうから、今月15日の夕刻ですが、京都府福知山市の商工会が主管します花火大会で、露天商の屋台から出火し、花火大会の来場者60人が死傷したとの報道を受けまして、甲斐市が今後主管しますイベントについて、甲斐市の場合は、露天商による出店ではなく、現在商工会に出店を依頼し開催しているのが現状ですが、峡北広域消防や甲府地区消防、甲斐市の消防団、また、商工会とも協議し、今後の学問祭りやわくわくフェスティバル等における安全対策についてまとめましたので、報告いたします。

まず、イベントの開催の事前準備につきましては、実行委員会において、出店者の火気の設置状況を書面にて報告させる予定です。

また、事前の出店者説明会におきまして、峡北広域消防、甲府地区消防署の署員に説明会へ来ていただいて、直接出店者に火災予防の注意事項、火気の取り扱いについて事前説明をしていただくこととしました。

また、今月19日付の消防庁からの通達がありまして、イベント当日は各出店者に粉末の消火器の設置を義務づけ、広域消防や署員と市職員や商工会の職員により、各出店の店舗を巡回し、査察指導をすることといたしました。

今後も商工会、地区の消防団、広域消防、警察と連携し、事故防止に努めたいと思っております。

以上、報告いたします。

○委員長（清水正二君） 説明が終わりました。

委員より質疑がありましたら、お願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

なければ委員の質疑を終了いたします。

続いて、傍聴議員の質疑を受けたいと思います。

質疑ございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） なければ、傍聴議員の質疑を終了いたします。

次に、委員より商工観光課関係で特にお聞きしたいことがありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

なければ、質疑を終了いたします。

以上で、商工観光課関係のその他を終了いたします。

ここで、職員が退出いたしますので、暫時休憩いたします。

休憩 午後 3時55分

再開 午後 3時56分

○委員長（清水正二君） 会議を再開いたします。

次に、（4）の意見交換会についてを議題といたします。

前回の委員会にて甲斐市商工会との意見交換会を提案いたしました。先方に確認したところ了承いただきましたので、甲斐市商工会との意見交換会を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） それでは、そのように決定をいたします。

内容についてですが、先日、私と事務局とで商工会と協議をさせていただきましたが、商工会からは「甲斐市の産業振興について」をテーマに意見交換をしたらどうかとご提案をいただきました。

具体的には新しく供用開始となる道路や桑の実畑、クラインガルテンや市の観光ブランド等甲斐市にはさまざまな地域資源がありますが、その地域資源を活用した産業振興について、商工会から現状や課題、今後の展望等の意見を伺っていくこと、それからもう1つ工業、製造業の集約化に関して、土地利用の方策等について意見交換会をしていきたいと考えておられますが、委員の皆さんのご意見をお伺いいたします。

この内容で、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） それでは、内容について、「甲斐市の産業振興について」を大きなテーマとし、内容で1として、地域資源を活用した産業振興について、2番目として工業製造業の集約化に関する土地利用について意見交換会を行うこととしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） それでは、そのように決定をさせていただきます。

次に日程ですが、8月9日の委員合同研修の際に事務局から連絡をしておりましたが、わくわくフェスタの出店準備の関係から、日程変更の連絡がありまして、そのためもう一度調整をさせていただきました。

その中で、10月15日火曜日午後2時からを予定いたしましたが、それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（清水正二君） ご異議がなければ、そのように決定をしたいと思います。

以上で、意見交換会については終了いたします。

引き続き、次第の（4）のその他を行います。

委員から、その他、何かありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

次に、事務局からありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（清水正二君） ございませんか。

ないようですので、その他を終了いたします。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、建設経済常任委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 4時00分